※令和４年度以降入学生用

学校番号	１０１０

令和５年度　公民科

教科	社会	科目	公共	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「公共」　（東京書籍出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

現代社会にはたくさんの課題が存在しています。例えば、新型コロナウイルスの拡大もその課題の一つであり、この課題に直面する中で課題を解決することの難しさを実感していると思います。
現代社会において我々に求められていることは、このような様々な課題を正確にとらえ当事者意識をもって問題解決に対して積極的にかかわっていくことです。
皆さんには「公共」の学びを通して、世の中すべての人々が希望をもって安心して暮らせる社会をつくるために、私たちに何ができるかを考え、議論し、まとめていく力をつけていきます。

２　学習の到達目標

人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次の通り育成することを目指す。

(1)　現代の諸課題を捉え考察し，選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに，諸資料から，倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2)　現実社会の諸課題の解決に向けて，選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

(3)　よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養（かんよう）される，現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や，公共的な空間に生き国民主権を担う公民として，自国を愛し，その平和と繁栄を図ることや，各国が相互に主権を尊重し，各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○現代社会の政治，経済，社会，国際関係，人間としての在り方生き方にかかわる基本的な課題や事柄について理解し，その知識や学び方を身に付けている。	○現代社会の政治，経済，社会，国際関係などにかかわる基本的な問題，人間にかかわる事柄から課題を見いだし，広い視野から多面的，多角的に考察している。 ○課題について社会の変化や様々な立場，考え方を踏まえながら公正に判断し,それを表現している	○現代社会の政治，経済，社会，国際関係などにかかわる基本的な問題，人間にかかわる事柄に関心を高め，意欲的に追究している。 ○社会的事象を総合的に考察しようとする態度を身に付けている。 ○平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加，協力する態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	社会のなかの自己	青年期と自己形成の課題	a:　青年期の特徴と自己形成の課題，個人・社会・伝統と文化の三つの視点から捉えた人間のあり方について理解する。 b:　青年期の特徴と自己形成の課題，個人・社会・伝統と文化の三つの視点から捉えた人間のあり方について，多面的・多角的に考察し表現している。 c:　青年期の特徴と自己形成の課題，個人・社会・伝統と文化の三つの視点から捉えた人間のあり方について，自分自身の課題としても捉え，主体的に追究している。	定期テスト 小テスト レポート ワークシート	定期テスト（論述問題など） 小テスト レポート ワークシート 学習のふり返り	ワークシート 学習のふり返り
	共に生きるための倫理	功利主義と幸福の原理	a:　現代の諸課題について判断し選択する際の手がかりとなる功利主義や義務論などの考え方について理解している。 b:　現代の諸課題について判断し選択する際の手がかりとなる功利主義や義務論などの考え方を活用して，生命倫理や環境倫理について多面的・多角的に考察し，表現している。 c:　功利主義や義務論などの考え方を活用して，現代の諸課題について主体的に追究している。	定期テスト 小テスト レポート ワークシート	定期テスト（論述問題など） 小テスト レポート ワークシート 学習のふり返り	ワークシート 学習のふり返り
	私たちの民主的な社会	公共的な空間における協働とは	a:　公共的な空間における基本的原理である民主主義，法の支配と立憲主義，人間の尊厳と平等などの意義について理解している。 b:　公共的な空間における基本的原理である民主主義，法の支配と立憲主義，人間の尊厳と平等などの意義とそれらを実現する上での課題について，多面的・多角的に考察し，表現している。 c:　公共的な空間における基本的原理である，民主主義，法の支配と立憲主義，人間の尊厳と平等などの意義とそれらを実現する上での課題について，主体的に追究している。	定期テスト 小テスト レポート ワークシート	定期テスト（論述問題など） 小テスト レポート ワークシート 学習のふり返り	ワークシート 学習のふり返り

※令和４年度以降入学生用

2	民主政治と私たち	地方自治・国会・内閣のしくみと役割 政治参加と選挙	a:　政治と民主主義，地方自治及び国会，内閣のしくみと役割，政治参加と選挙，政党と利益集団，メディアと世論について，民主政治の実現の観点から理解している。 b:　政治と民主主義，地方自治及び国会，内閣のしくみと役割，政治参加と選挙，政党と利益集団，メディアと世論，政治のしくみや運用にかかわる課題について，民主政治の実現の観点から多面的・多角的に考察し，表現している。 c:　政治と民主主義，地方自治及び国会，内閣のしくみと役割，政治参加と選挙，政党と利益集団，メディアと世論，政治のしくみや運用にかかわる課題について，民主政治の実現の観点から主体的に追究している。	定期テスト 小テスト レポート ワークシート	定期テスト（論述問題など） 小テスト レポート ワークシート 学習のふり返り	ワークシート 学習のふり返り
	法の働きと私たち	法や規範の意義と役割	a:　法や規範の意義と役割，法の成立と適用，市民生活における法と契約，消費者の権利と責任，司法のしくみと司法参加の意義などについて，理解している。 b:　法や規範の意義と役割，法の成立と適用，市民生活における法と契約。消費者の権利と責任，司法のしくみと司法参加の意義などについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c:　法や規範の意義と役割，法の成立と適用，市民生活における法と契約。消費者の権利と責任，司法のしくみと司法参加の意義などについて，主体的に追究している。	定期テスト 小テスト レポート ワークシート	定期テスト（論述問題など） 小テスト レポート ワークシート 学習のふり返り	ワークシート 学習のふり返り
3	国民の司法参加	司法のしくみと役割	a:　司法権とその独立，裁判制度のしくみ，違憲審査権，刑事司法のしくみや原則，刑事司法の課題，裁判員制度や検察審査会などについて理解している。 b:　司法権とその独立，裁判制度のしくみ，違憲審査権，刑事司法のしくみや原則，刑事司法の課題，裁判員制度や検察審査会などについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c:　司法権とその独立，裁判制度のしくみ，違憲審査権，刑事司法のしくみや原則，刑事司法の課題，裁判員制度や検察審査会などについて，主体的に追究している。	定期テスト 小テスト レポート ワークシート	定期テスト（論述問題など） 小テスト レポート ワークシート 学習のふり返り	ワークシート 学習のふり返り

※令和４年度以降入学生用

	私たちの職業生活	働くことの意義と職業選択	a:　働くことの意義，産業社会の発達と職業の変化，労働市場の役割，職業選択のポイント，多様化するキャリアの選択とキャリア形成の課題，資本主義社会における労働契約，労働者の権利と労働三法，雇用環境の変化と現代の労働問題などについて，理解している。 b:　働くことの意義，産業社会の発達と職業の変化，労働市場の役割，職業選択のポイント，多様化するキャリアの選択とキャリア形成の課題，資本主義社会における労働契約，労働者の権利と労働三法，雇用環境の変化と現代の労働問題などについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c:　働くことの意義，産業社会の発達と職業の変化，労働市場の役割，職業選択のポイント，多様化するキャリアの選択とキャリア形成の課題，資本主義社会における労働契約，労働者の権利と労働三法，雇用環境の変化と現代の労働問題などについて，主体的に追究している。	定期テスト 小テスト レポート ワークシート	定期テスト（論述問題など） 小テスト レポート ワークシート 学習のふり返り	ワークシート 学習のふり返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度